



扉を開けると、そこには福岡の魅力がいっぱい



玄関を入ると写真が出迎えてくれます



多彩な手作り資料が掲示された室内

備前福岡郷土館

備前福岡郷土館は、大正3(1914)年に建てられた旧平井医院の建物を利用し、平成5年に開館しました。

歴史資料館としてだけでなく、ふれあいや生涯学習の場所として活用しようというねらいもあり、地元史跡保存会会員の皆さんが中心となり、土・日曜日の館の管理、見学者の対応に当たっています。

郷土館は、歴史の間、平井家の間、ふれあいの間、趣味手芸の間などに分かれ



利用のご案内

所在地 長船町福岡758
開館日 土・日曜日 (年末年始は休館)
開館時間 午前10時～午後3時
料金 無料
問い合わせ先 市教育委員会社会教育課
 ☎0869-34-5601

ており、歴史の間には、中世山陽道随一の繁栄を誇ったといわれる備前福岡の歴史資料を中心に展示。一遍上人絵伝の模写や大正・昭和初期の地域の貴重な写真、史跡保存会会員の皆さん手製の資料など、多彩な品々を見ることが出来ます。

史跡保存会の皆さんが訪れた人の時間に合わせて説明をしてくれるのも、魅力の一つです。

皆さん、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

編集後記

▼積極的に支え合い活動をしている地域を取材。活動に参加している皆さんは、ふれあい活動のある日を心待ちにし、当日の会場には笑顔があふれています。支える側の皆さんも、みんなの笑顔に支えられると言い、また笑顔です。まさに、支え合い。温かい気持ちになりました。知らないだけで、まだまだこんな地域があるのかもしれないませんが、こんな地域がどんどん増え、みんなが幸せに暮らせる瀬戸内市であってほしいと思います。

知子

▼取材に行きたくさんの人たちに出会い、いろいろな感動を覚えます。今回も、気持ちが悪しくなれるような人に出会いました。磯上ふれあいプラザを訪れた時、一人の女性が玄関で、出迎えてくれていました。人が自然とその人のところに集まってくるような温和でとても優しい人。取材を終え、わたしたちがあいさつをして帰ろうとした時、とてもありがたい心遣いを受けました。▼人の優しさに触れ、心が温かくなった二日でした。

恭子

